

としかの福祉

令和3年11月15日
発行

社会福祉法人
東海市社会福祉協議会
ホームページアドレス <http://www.tokaisyakyo.jp>

東海市荒尾町西廻間 2-1
TEL <052>689-1605
FAX <052>604-5001

第245号

メールアドレス syakyo-t@na.rim.or.jp

第73回 赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール



愛知県共同募金会
銀賞

船島小学校 4年 井上志麻さん

歳末
たすけあい運動
12月1日~12月31日

「赤い羽根共同募金」では、市民の皆様が住み慣れた地域でいつまでも安心して過ごせる、「とも」にささえあい おもいやるまちづくり」をスローガンに、12月1日から歳末たすけあい運動が始まります。12月28日まで、社会福祉協議会の窓口で募金の受付をしていますので、ご協力をお願いいたします。

東海市では、ご協力いただいた募金は、社会福祉協議会が実施する、車いすの方対象の「移送サービス事業」などに使われています。



令和3年度

傾聴ボランティア養成講座(全5回)受講生募集!

～傾聴とは～ 相手の身になって、ありのままを受け入れ、話を聴くことを通して「心のケア」を目的とするものです。

傾聴の基本を学び、地域で活躍する傾聴ボランティアを養成することを目的に講座を開催します。初めての方でも参加できます。

- 日 時 11月24日(水)
12月1日(水)、12月8日(水)、12月15日(水)
★フォローアップ講座 2月2日(水)
いずれも午後2時～4時
8割以上出席の方に、修了証をお渡しします。

- 講 師 NPO法人 コアカウンセリング支援協会
理事長 宮崎 勝博氏(公認心理師・精神保健福祉士・社会福祉士)

- 対 象 市内在住・在勤の方
- 定 員 20人(先着順)
- 会 場 しあわせ村 福祉団体活動室
- 参加料 無料
- その他 新型コロナウイルス感染拡大の状況により日時が変更になる場合があります。
- 申込先 東海市社会福祉協議会 ☎052-689-1605
- 期 限 11月19日(金)まで



講師 宮崎勝博氏



昨年度の講座の様子



傾聴ボランティア おひさま 活動紹介

— 養成講座を修了された方が集まり活動しています! —

毎月第4水曜日午後1時30分から定例会があり、日頃の活動報告や日程調整などを行っています。主な活動先は市内施設や個人のお宅です。傾聴ボランティアのメンバーは始めたばかりの方からベテランさん、男性も女性も年齢もさまざまです。男性も活躍できますよ!



おひさまのメンバーより

こんにちは!お久しぶりです。お変わりありませんか?



聞いてくれる?この前こんなことがあったさ!!



昔話、ふるさとの話...あつとい今週の1時間!

オレンジカフェの様子



傾聴ボランティアおひさま 代表 斎藤悦子さんより
人生100年時代!お話して下さる方も自分自身も、いつまでも長生きで元気に過ごしたいですね。「傾聴」を通して心がつながり、話すことで元気になることを想って、仲間と一緒に活動しています。「みんなで楽しく!」がおひさまのいいところ!

ご寄附をいただきました。
紙面を通して心よりお礼申し上げます。

寄附者氏名	金額・物品等	順不同・敬称略
匿名	10,000円	
スナック&カラオケ再会	5,698円	
深谷 巖	100,000円	
東海さつき山野草会	3,000円	
東海商工会議所青年部	ワンタッチテント(防災テント)1基 テント用重り6個	
東海ライオンズクラブ	車いす7台	

令和3年8月28日から令和3年11月9日まで

第35回東海市社会福祉大会の
日程と場所が変更になりました。

日時 令和4年1月23日(日)
午後1時30分から概ね2時間
場所 東海市芸術劇場 多目的ホール
※新型コロナウイルス感染症の
状況により、再度変更になる
場合があります。

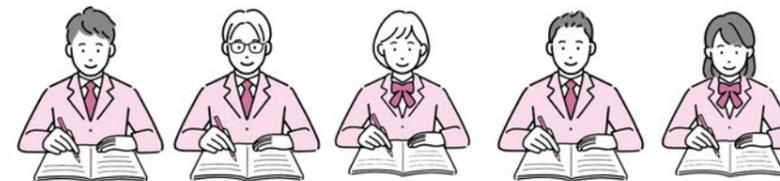


生活福祉資金(教育支援資金)貸付制度のご案内

他の資金借入れが困難な所得の低い世帯を対象に、学校教育法に規定する高等学校、大学、短期大学、高等専門学校に就学するのに必要な経費、または同校の入学に際し必要な経費について、生計の負担を考え、必要最小限の資金を貸し付けるものです。

申し込みにあたっての注意

- 公的給付や他の制度(例えば、国の教育ローン、日本学生支援機構、愛知県高等学校等奨学金、母子父子寡婦福祉資金など)を優先して活用いただきます。活用できない場合は、その理由もお伺いします。
- 他の負債の借り換えは対象外です。
- 借入れ申込時から償還完了まで「社会福祉協議会」と「民生委員」が世帯の支援に関わります。
- 単に金銭の必要性のみで貸付を行うのではなく、資金を必要とする事情、家計の収支、将来の見通しなど日常生活への支援についても考慮しながら貸付の審査を行いますので、申し込みから貸付決定まで1か月以上の期間を要します。
- 申請書類の不備や書類内容に矛盾がある場合は審査が遅れることがあります。また、申し込み後に追加資料を求める場合があります。
- 就学する方が借受人となります。当該者は主に未成年であることから、生計中心者が連帯債務を負担する連帯借受人として加わっていただきます。
- 原則として連帯保証人は不要ですが、審査の段階で必要に応じて連帯保証人を求める場合があります。連帯保証人は借受人及び連帯借受人と連帯して借入金の償還義務を負います。
- 償還計画に基づき計画的に償還(返済)していただきます。償還期限を超えた場合は延滞利子が発生します。



申し込み・問い合わせ先 東海市社会福祉協議会 ☎052-689-1605

こころんサポート支援会員養成講座

横須賀地区

日にち	場所	時間	締め切り
11月25日(木)	養父健康交流の家	午後1時30分～3時30分	11月22日

【受講対象者】市内在住、在勤、在学の高校生以上の心身ともに健康な方

●持ち物 筆記用具、印鑑

～こころんサポートとは～

介護保険制度では補えない、日常生活のちょっとした「困ったなあ…」を解決するための会員同士でサポートする事業です。

●支援内容 買い物(付き添い含)、草取り、電球交換、掃除、家具移動・組立、衣替え、ゴミ出し、水やりなど

●活動時間 午前7時～午後5時までの活動可能な時間帯、曜日を指定して登録

●申込先 **こころんサポートセンター**(東海市社会福祉協議会内)
電話052-689-1605

こころんサポート支援会員として活躍してみませんか



食品で応援！ここなパントリー

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、生活困窮している子育て世帯等を対象に食品をお渡しする「ここなパントリー」を令和2年12月から開設しています。

現在、計245世帯(647人)の方に、世帯の人数に合わせてお米・麺類・缶詰・加工食品・飲料水・菓子などをお渡ししました。

またより多くの生活支援世帯に対応するため、9月1日付けで社協ホームページや9月15日版「とうかいの福祉」にて、9月30日まで更なる食品提供の呼びかけを行ったところ、個人・団体の方々から合計281kgの食品提供をいただきました。

ご支援を賜りました方々に対し、厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。なお、食品提供は引き続き受け付けておりますので、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。



※「ここなちゃん」東海市社会福祉協議会のキャラクター
※「パントリー」食品庫



食品を提供していただいた方の声…

食品提供にご協力いただいたみなさま (9月1日～9月30日) 順不同・敬称略

- 匿名 ……お米 42.5kg
- 大久保 敏治 ……お米 25kg
- NPO法人まち・ネット・みんなの広場 ……麺類、缶詰、加工食品、菓子等
- 福田 敦子 ……缶詰、加工食品、飲料水等
- 原田 勝子 ……飲料水
- 友好会 つどい ……お米 30kg、麺類、缶詰、加工食品等
- 銭太鼓クラブ藤田流銭太鼓保存会 服部 弘子 ……お米 50kg
- 東長口ふれあいGr.あづま会、東長口自治会 ……お米 8kg、麺類、缶詰、加工食品等

ほんの少しですがお役に立てばうれしいです。(70代女性)

コロナ禍で外食できない分他の人に役立ててほしい。(60代男性)

受け取った方の声…

子どもが喜ぶものも入っているので大変助かります。(20代女性)

お米をいただき助かります。(30代女性)



この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で作成したものです

「ふだんのくらしのしあわせ」をかたちにする



東海市社会福祉協議会ボランティアセンター

「復活!しあわせ村まつり福祉フェスタ2021」が中止になりました!

昨年から予定していた、「復活!しあわせ村まつり福祉フェスタ2021」を新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止とさせていただきます。

6月から1回の実行委員会を開催し、開催に向けて、企画・運営等の協議を重ねてまいりましたがこの状況下での開催が難しいと判断し中止となりました。ご尽力いただいた実行委員の皆様ありがとうございました。

なお、ボランティア同士のつながりを目的に「ボランティア交流会2021」を同日に開催する予定をしています。ボランティア活動に興味のある方の参加をお待ちしております。

【ボランティア交流会2021】 日 時:令和4年2月26日(土)午前9時30分～正午
場 所:しあわせ村 福祉団体活動室他

出前講座 どこへでも行きます!

—ボランティア・福祉体験教室—

ボランティア・福祉体験教室をととして、人を思いやる気持ちを養い、ボランティアへの理解と関心を高め活動へのきっかけと地域の活動へつながることを目的に実施しています。福祉について「まずは知る 次に体験 そして行動」へ…各種体験教室に参加して、福祉を身近に感じてほしいです。

—「ふだんの くらしの しあわせ」をかたちにする—



①手話 (内容):講話(聴覚障がいの生活等)・コミュニケーション方法 (人数):30人 (会場):教室で黒板のある場所、椅子のみ



②視覚ハンディキャップ野球 (内容):音の鳴るボールを使ったハンディキャップ野球 (人数):18人～20人 ※9人1チーム (会場):体育館など、広いフローリングの場所



③車いす (内容):車いす介助体験と講話 (人数):40人 ※1台につき4人 (会場):体育館または屋外で段差等がある場所



④HUG(ハグ) 避難所運営ゲーム (内容):かるたを使い避難所運営について考える (人数):96人 ※6人×16グループ (会場):体育館など広い場所



⑤高齢者疑似体験 (内容):高齢に伴う心体の変化について高齢者疑似体験・介助体験 (人数):24人 (会場):体育館など広い場所

対象となる団体 町内会・自治会、企業、団体、学校など

今後のボランティアセンター事業

- ①やるまいデー(ちょこっと活動) 内容:すぐ、できるボランティア活動 開催期間:1月～2月
- ②災害ボランティアセンター設置・運営訓練 内容:災害に備えた、センターの訓練 開催日:3月13日(日) 詳しい内容については「とうかいの福祉」1月1日号でお伝えします。



ちよこつとせやろまい



この他にも、講話(視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由者など)もあります。ご本人のお話を聞いてその人を知るのはいかがでしょうか?!

おもちゃ図書館 おもちゃのお医者さん



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力お願いいたします。

開館時には、コロナウイルス対策として、3密(密集・密接・密閉)を防ぐため、人数制限をさせていただきます。また、室内の換気・消毒のため40分おきに人を入れ替えさせていただきます。皆さまのご協力をお願いいたします。

【気持ち良く利用していただくには・・・】

- ・家を出る前に必ず体温を測り、発熱、風邪の症状がある場合は来館はせず、体を休めてください。
- ・来館に際しては、マスクの着用をお願いします。
- ・来館時には、手指消毒をお願いします。
- ・換気のため、室内の窓は開放します。
- ・10時40分には一旦おもちゃなど消毒をおこないます。
- ・おもちゃの修理・受け取り時は、1人ずつ室内に入り、後ろの人は外で待ちます。



とき：毎週木曜日、第2・4土曜日
 ①午前10時～10時40分
 ②午前10時50分～11時30分
 ※当面の間、2部制でおこないます
 定員：各7組

リトミックを毎月第1木曜日に開催しています。次は12月2日(木)午前10時40分から 定員：5組

ボランティア相談

ボランティア相談員による相談窓口を開所しています。この機会に相談してみませんか!

とき 火曜日、木曜日 午前10時～正午
 第1・3・5土曜日 午後1時～3時
 第2・4土曜日 午前10時～正午



【お願い】
 相談窓口に来られる場合はマスク着用をお願いします。

車いすの貸出

対象 東海市在住の方
 場所 東海市社会福祉協議会(しあわせ村内)
 時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
 その他 申請時に申請者の身分証の写しをいただきます。貸出期間は原則2週間です。
 ※しあわせ村でのコロナワクチン接種に伴い、接種時に館内等で使用していただけの車いすも貸出しています。



申し込み・問い合わせ先 **東海市社会福祉協議会事務局**
☎ 052-689-1605

ひきこもり相談

とき 火曜日～土曜日(祝日を除く)
 午前9時30分～午後6時15分
 ところ まなぶん横須賀2階 ほっとプラザ
 電話 0562-33-7321
 ひきこもりに関する各種支援をおこなっております。
 詳しい内容はほっとプラザまでお問い合わせください。



東海市高齢者相談支援センター

高齢者の様々な相談を受けたり、介護保険の要支援認定者等が、適切にサービスが受けられるよう支援します。

とき 月曜日～金曜日(祝日を除く)

☆しあわせ村内

電話 052-689-1606

☆加木屋デイサービスセンター内

電話 0562-31-3312

☆認知症初期集中支援チーム

(認知症おたすけチーム)

※「家族が認知症かもしれない。同じ話を繰り返す。約束を忘れる。」などの相談もお寄せください。認知症初期集中支援チームは医療・介護の専門職で構成されたチームで、その人に合った医療・介護サービスの利用に結び付けられるように対応します。住み慣れた土地でその人らしい安心できる暮らしをサポートします。

電話 東海市高齢者相談支援センター
 (しあわせ村内)052-689-1606
 (加木屋デイサービスセンター内)0562-31-3312

精神障がい者サロン おいじゃん

とき 12月7日(火) 1月11日(火)
 2月1日(火) 3月1日(火)
 午後1時30分～3時30分
 ところ しあわせ村等
 内容 レクリエーション・スポーツ・創作活動・調理など、参加者で内容を決めています。
 費用 20円(お茶代として)
 協力 精神保健福祉ボランティアグループみちくさ
 ※初参加の方は必ず事前にお問い合わせください。
 その他 新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、変更が生じる場合がございます。

認知症サポーターフォローアップ講座受講者募集!

認知症の方とともに活動するボランティアのための勉強会を開催します。認知症についての正しい知識を持ち、地域住民としてできることを考え、趣味や特技を活かして楽しく活動しましょう。介護をされているご家族の体験談やデイサービス職員の話の聞いたり、認知症カフェの見学などを予定しています。誰もが安心して自分らしく暮らせるまちづくりと一緒にしませんか?

▶日時・場所

- 第1回 令和4年1月21日(金) 午前10時～11時30分
しあわせ村 保健福祉センター 3階視聴覚室
- 第2回 令和4年2月4日(金) 午前10時～11時30分
まなぶん横須賀2階(尾張横須賀駅隣)
- 第3回 令和4年2月18日(金) 午前10時～11時30分
しあわせ村 保健福祉センター 3階視聴覚室



▶対象

- 定員20人(先着順)
- 認知症サポーター養成講座を受講済みの方(オレンジリングをお持ちの方)
- ※受講されたことがない方はご相談ください。
- 全3回受講していただける方

▶参加料

無料

▶申込先

東海市高齢者相談支援センターまで電話にてお申し込みください。
 TEL 052-689-1606 月曜～金曜(祝日を除く)担当:岡崎・森本・田上(たうえ)

▶申込期間

令和3年11月15日(月)より受付開始、令和3年12月17日(金)締切り



東海市広報番組 ハロー!とうかいにて 認知症理解のための啓発番組を放送します。

認知症による行方不明者は、全国で昨年約1万7千件発生しています。東海市の認知症による行方不明者に対する取り組み等を紹介し、認知症について正しく理解して認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちにしていきたいと思います。



番組：知多メディアス 地上デジタル12ch メディアスチャンネル
 期間：令和3年12月15日(水)～令和3年12月31日(金)
 放送時間：午前8時30分～、午後2時30分～、午後8時30分～(1日3回放送)
 ※放送時間は10分

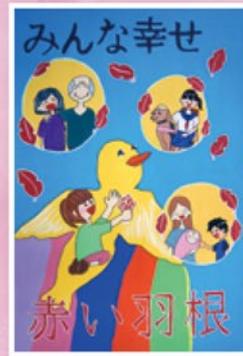
ポスターの部



加木屋南小学校 6年 中野 陽太さん



富木島中学校 2年 安藤 亜凜さん



平洲中学校 3年 加藤 胡桃さん



緑陽小学校 4年 早川 友乃さん



加木屋小学校 1年 村瀬 悠仁さん

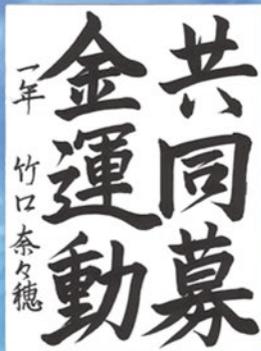


富木島中学校 2年 中井 奏音さん

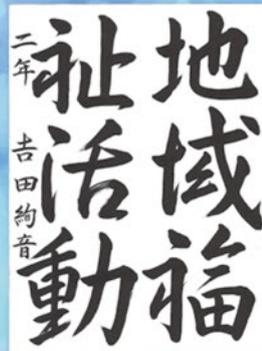
第73回 赤い羽根協賛

児童生徒作品コンクール 優秀作品～佳作～

書道の部



上野中学校 1年 竹口 奈々穂さん



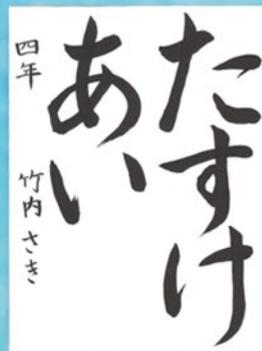
横須賀中学校 2年 吉田 絢音さん



平洲中学校 3年 蟹江 真央さん



名和小学校 3年 矢野東 沙弥さん



加木屋小学校 4年 竹内 咲葵さん



平洲小学校 5年 猪又 咲来さん



横須賀小学校 6年 赤塚 舞さん